

あき支所管内より

## マルチーズのポップくん

ポップくん(1)  
飼い主: 安部 大地さん

ビールの泡のような、ふわふわ毛並みでお出迎えしてくれたポップくん♪ ビール好きな飼い主の大地さんが名付けてくれたとおきの名前です

ポップくんはマルチーズと狆が混ざったミックス犬で、真っ白な毛並みにパンダのような可愛い柄がとっても目を惹きます。取材中は外の世界に夢中なのか、ずっとキョロキョロしていたポップくん。抱っこさせてもらうと大人しく人懐っこくてついつい連れて帰りたくなる可愛さに皆がメロメロになってしまいました!

安部家にお迎えしたのは約1年前。ふらっと入ったペットショップで大地さんが思わず「かわいすぎる…!!」と一目惚れしたのが始まりで家族の一員になりました。今では一緒にお風呂に入ったり、毎日同じベッドで寝ているほど仲良しなんですって♡

朝6時には「起きて起きて! おはよう☀️」と言わんばかりに前足で大地さんを起こすのがポップくんの毎日のルーティン! 今日も一緒に寝るのを楽しみに待っているのかな? ☆

## 農家になってできること

川谷 一貴さん(30)  
千里さん(28)

安田町でナスを栽培している川谷さん夫婦。一貴さんが役場の研修制度を利用して、先輩農家の元でナスの栽培技術などのノウハウを学び、昨年7月に就農しました。現在は、サポートハウスで1作目を迎えています。

川谷さん夫婦は4人のお子さんがいて日々、子育てと農業に奮闘しています。子供達が休みの日はハウスの横で虫を捕まえたり、ナスの育て方を教えてあげたりと、自然がいっぱいの環境で暮らしています。そのお陰なのか、小さい頃からナスを見て育っていてみーんなナスが大好きなんですって!

ナスの煮びたしやなすのたたきもよく食べるそうですが、家族の中で一番大人気のメニューは自家製ナスを使った千里さん特製の「なすの唐揚げ」♪ とってもおいしそう!

一貴さんと千里さんは「子供達に農業の大変さや楽しさを身近で教えてあげられる事が農業の一番の魅力。子供達もいつも興味深々です」と家族で農業を楽しんでいます!

安田支所管内より



安田地区

# から こんにちは 今月の○○ 気になる人

田野支所管内より

## 大切に育てた草花の楽園世界

安岡 圭子さん(82)

ガーデニングと生け花が大好きな圭子さん。案内してくれた庭には色とりどりの美しい草花の楽園世界が広がっていました

なんと驚きは、ここにある草花のほとんどが種や、挿し木などで移植をして大事に育てたんだそうです! だから休みの日も水やりや植え替えなどで大忙しだとか。この春のイチオシは真っ白なレースフラワーと沢山の品種があるナデシコだそうです。旬のお花をお庭で収穫して花瓶に生けてくれました! とっても豪華で美しいですね

庭には他にも沢山のハーブが植えてあり、バジルやミント、レモングラスの香りがふんわりと香っています。どれも安眠効果やリラックス効果があるそうで、乾燥して瓶に詰めてはお茶にしてリラックスするのが圭子さんの楽しみの1つなんですって!

圭子さんは「お花は私の精神安定剤。種から植えても全てが咲いてくれるとは限らないので、沢山の芽が出てくると本当に嬉しい!」と庭を眺めながら楽しそうに話す笑顔が輝いていました!

## もち 鮎と鞭の使い分けが上手なベルちゃん

ベルちゃん(6)

飼い主: 松本 浩興さん

大きくて愛らしいラガマフィンのベルちゃん♪ 6年前に先代の猫が天国に旅立ってしまいキャットロスになってしまった松本家が、ペットショップで心惹かれてお迎えしました。上毛と下毛が生えていてダブルコートになっているのもあってか、普段から一緒に寝るのも抱っこされるのも嫌なベルちゃんでも、飼い主の浩興さんがお風呂からでると大好きなチュールをくれるまでスリスリしてどこへ行くにも引っついて離れないんだそう!

普段は家の中にいることが多いそうで、取材したこの日は少々緊張気味! 飼い主の浩興さんのことをキョロキョロ見ている姿は「私を置いていかないで!」と、可愛らしい鳴き声で何度も呼んでいる姿にとっても愛を感じました♡

「毛が長いので毎日ブラッシングしたり手入れは大変ですが、短足な所が見ているだけで癒されるんです」と話す浩興さん。大きな愛に包まれて幸せに暮らしています。

芸西支所管内より





# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

## 5 安芸ユズ加工場 加工場がカラフルに「安芸のゆず」を世界に届けよう♪



安芸ユズ加工場の壁に壁画を行う画家の川淵さん

安芸ユズ加工場で5月上旬に、画家の川淵さんに協力して頂き、「世界に安芸市で作られたユズの加工品を届けたい。届けよう」という思いを込めて安芸ユズ加工場の壁に壁画アートを描きました。  
画家の川淵さんは「農業の大きさが日々伝わるので自分の描いた絵で農産物に対する愛情や想いを届けたい」と制作に励んでいました。  
壁画は5月2日から始まり、下地や色付け、トップコートなどを行い、5月11日に完成しました。

## 3 地区本部 女性組織協議会や青壮年部土佐あき 通常総会を開催



新しい役員の選任について話し合う様子

JA高知女性組織協議会は4月27日、第72回通常総会を南国市で開き安芸地区からは6名の部員が参加。昨年度の活動報告・収支決算、3カ年計画など全4議案を承認しました。同会議では、「女性参画を更にすすめるには」と題した講演も行われました。  
JA高知県青壮年部土佐あき本部は4月28日、第25回通常総会をあき支所で開きました。安芸地区内の代議員54名が参加し、昨年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画や新役員の選任など全4議案を承認しました。

## 6 あき支所 第18期ちゃぐりん塾 初回は田植え体験！



生産者と一緒に苗を植え付ける児童

JA高知県安芸地区は5月20日、子どもたちが地域の農家とふれあいや農業体験などを通して食と農に触れる「第18期ちゃぐりん塾」を「いきいきちゃぐりん塾」を開校しました。  
初回は、管内7小学校から24人が参加し、児童が「にこまる」の苗を1つ1つ丁寧に手で植えていきました。JA職員や生産者が講師となり、木枠を使った昔ながらの苗の植え方を説明。児童は、「田んぼに入れるのが楽しかった。きも1回やりたい」と笑顔を見せました。秋には児童たちがカマを使って稲刈りを行う予定です。

## 4 あき支所 朝ドラ「らんまん」ロケ地で安芸市の特産品をPR！



安芸市の野菜をPRする部員

JA高知県女性部安芸支所は5月13日、伊尾木洞の駐車場で来場者に管内の特産品をPRしました。部員は「なすのたたき」や「イモ天」の他に生産者が作ったナスやピーマン、ニンニクなども販売しました。  
来場者は「美味しかったのでUターンして買いに来た」と喜んでいました。  
ゴールデンウィーク中には、多い日には1日に1000人程が伊尾木洞に足を運んでいたそうです。

安芸ユズ加工場運営委員会と(株)ミツカンが5月10日に安芸市の栃ノ木公民館で交流会を開きました。安芸市のユズ生産者やミツカン職員、JA職員など合わせて30人が参加しました。  
交流会では、地元の食材を使った料理の試食とカツオの薫焼き体験が行われました。料理の試食では、ゆず果汁や(株)ミツカン(本社)愛知)の県産ユズを使ったぼん酢「まっことゆず」を使った料理「なすのたたき」や「イモ天」「ゆずゼリー」など6品を振舞いました。  
カツオの薫焼き体験では、ユズ生産者の小松正博さんがカツオのさばき方や薫焼きの方法などを紹介。参加者からは「高知はおもてなしがすごい」「薫焼き体験は初めてで面白い」などの声があがっていました。  
参加者には高知名物のイモケンピや吉良川の西山金時、高知なす、安芸ユズ加工場のユズ果汁やレシピ本をプレゼント。  
(株)ミツカン仕入統括部調達1課の井上祐一課長は「最高のおもてなしに感動した」と話し喜びました。



様々な体験をしながら交流する様子

## 1 安芸ユズ加工場

### 高知でしか出来ない体験を生産者らがおもてなし



高知大学(株)東京映画社、中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会は、4月28日、安田町多目的交流センターなかやまにおいて「日本遺産ゆずロードミュージアム」オープン日の29日に伴い内覧会を開催しました。  
高知県の東に位置する中芸地域は、かつて林業で栄え、ゆずの栽培にも力を入れており、平成29年には文化庁から「日本遺産」に認定されました。これを記念して歴史や文化を市民や観光客に伝える資料を展示した「日本遺産ゆずロードミュージアム」がオープン！



完成したミュージアムを内覧する黒岩之浩会長

つて森林軌道が敷設されていた道路に面した旧中山小学校の教室を利用しており教室内には、木材を運び出す作業員の写真や、当時の鉄道の様子を再現した模型やおもちゃの他、中芸地域のゆずの加工品などが展示されており、どの年代でも楽しめる空間となっています。  
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会の黒岩之浩会長は「施設を通して地域住民の方や観光客の方に中芸のゆずと森林鉄道の歴史を知ってもらい、高知県の新たな観光スポットにしたい」と話しました。

## 2 中山事務所

### ゆずロードミュージアムオープン！日本一のゆずロードを目指す🍊🌟



# えいのう



## 栽培管理

### オクラ

台風はオクラに大きな被害をもたらします。しっかりと対策をして、被害を最小限に食い止めましょう。

#### 【灌水】

晴天日が続く畝上が真っ白になる前に、灌水を行います。高温期には灌水した水が高温になり、根痛みの原因となる事があるので夕方に行いましょう。

#### 【追肥】

栽培暦を参考に、それぞれの施肥体系に沿って草勢に応じた追肥を行います。

#### 【病害虫防除】

害虫では、オオタバコガやヨトウムシ類が多発しないよう早めに薬剤防除、新規登録のグレーシア乳剤(2000倍)、コイツフロアブル(2000倍)などを行います。BT剤を活用して定期的に行う事でオオタバコガ・ヨトウムシの発生を抑えられます。

病害では、うどんこ病や黒斑病の発生に注意し、定期的な薬剤散布による予防を行います。特に、出荷後に腐敗の原因となる黒斑病



安芸営農経済センター 営農指導課 中芸ブロック 開 賢一

の薬剤防除(トリフミン水和剤5000倍など)を行います。

#### 【台風対策】

台風前には、暴風による倒伏や茎葉のすれ等による損傷が予想されるため、杭の補強やマイカー線等を2〜3段張るなどの暴風対策を行います。

台風通過後、潮害の発生が懸念される圃場では、速やかにきれいな水で塩分を洗い流しましょう。

暴風雨による茎葉の損傷、果莢のズレによる品質低下を改善していくため、倒伏したものは早く引き起こし、樹高に合わせてマイカー線を修繕します。

冠水した圃場では、速やかに排水を行うとともに、ジーファイン水和剤1000倍などを散布しましょう。

天気回復後は、病害発生を予防することも、草勢の低下が予想される場合は、メリット青(300〜500倍)などの葉面散布剤を散布し草勢の回復に努めてください。また、スレ果は圃場で目視し、荒選果して除外しておきましょう。

## 摘果・病害虫防除

### カンキツ

カンキツは隔年結果の起こりやすい作物です。摘果を実施し、隔年結果の軽減や品質の向上に取り組みしましょう。

#### 【摘果】

- ① 花芽着生の安定、隔年結果防止
- ② 果実肥大の適正化、品質の向上
- ③ 収穫や選果労力の節減
- ④ 樹勢の回復や幼木の樹冠拡大等があります。

摘果の時期は果実の二次生理落果が終了する7月下旬〜8月上旬頃に肥大促進のための荒摘果を行い、8月下旬頃から品質向上のための仕上げ摘果を行います。

摘果は病害虫の被害果や奇形果、風傷果や小玉果、成り過ぎた果実等を中心に行います。品種、台木等により異なりますが、温州みかんでは、葉果比(果実1個あたりの葉の枚数)25枚程度、ポンカン、ユズ、土佐文旦などでは葉果比80〜100枚前後を目安とします。幼木では多く着果させると樹の発育伸長が鈍くなるので、早めに摘果を行い樹冠の拡大に努めてください。



安芸営農経済センター 営農指導課 中芸ブロック 渡辺 将平

#### 【病害虫防除】

ハダニ類やカイガラムシ類などが梅雨明け後、特に以前に発生が見られた場所が多発しやすくなりますので、早期から注意し防除に努めましょう。ハダニ類の防除薬剤は、同一系統薬剤の連用を避け、防除時は散布ムラがないよう樹幹内部まで丁寧に散布しましょう。

黒点病の伝染源となる枯れ枝は、できるだけ除去し園外に持ち出すとともに、先月に引き続き薬剤防除による感染予防を行います。

#### 【乾燥対策】

梅雨明け後の乾燥期を迎えるまでに敷きわら等を行い土壌の乾燥を防ぎましょう。また、晴天が10日間以上続く時は灌水などの対策を行ってください。

※気温も高くなってきましたので防除等の作業はできるだけ、午前中の涼しい時間帯に行い、水分の補給をしっかりといながら熱中症に十分注意しましょう。

# 労働力確保対策について

## 管内の状況

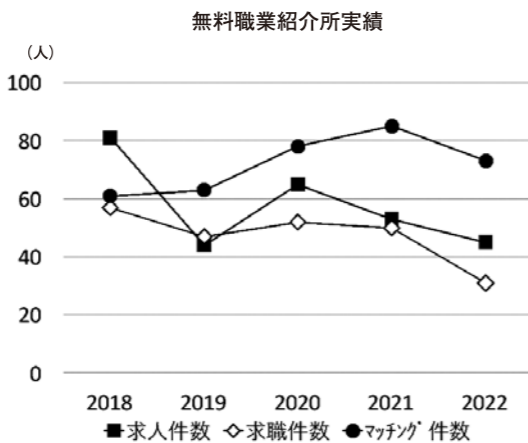
安芸農業振興センター管内はナスやユズで県内随一の産地となっています。これらの品目は収穫期に多くの労働力を必要としますが、収穫期が農家間で重なるうえに域内人口の減少により、作業員の奪い合いとなり、毎年作業員の確保に苦心しています。

そこで、JA高知県安芸地区本部では他地域に先駆けて平成15年より無料職業紹介所を開設し、農家と求職者のマッチングを行っており、その件数も増加傾向となっています。また、近年では外国人を雇用する農家も増えてきており、労働力を確保する手段の多様化が進んでいます。

今回は、JA高知県の無料職業紹介所の取り組みと外国人雇用制度の概要について紹介します。

## JA高知県安芸地区 無料職業紹介所について

農家(求人者)と求職者が無料職業紹介所に登録することによって、互いの条件に見合うようにJAがマッチングを



行っています。

農家と求職者は登録後、JA担当者によって双方面談のうえ、仕事内容や賃金、休日等の細かな条件を確認します。利用にあたっては農家、求職者ともに無料ですが、登録にあたり、面談をさせていただき、雇用条件等をお聞きしています。なお、詳しくはJA営農経済センター・支所等にお問い合わせください。

## 外国人雇用について

外国人を雇用するにあたっては、大きく分けて、技能実習生を実習生として雇用する方法と特定技能号外国人を労働者として雇用する方法があります。ただし、技能実習生はあくまでOJTを通じた技術の移転を目的とする制度であるため、労働力確保対策という観点から特定技能号外国人について説明します。

特定技能制度とは、生産性の向上や国内人材の確保のための取組を行うてもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野に限り、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れるために出入国管理及び難民認定法によって規定された制度です。一号と二号に分かれており、一号外国人が一定の経験を積むと二号となりますが、農業分野では現時点で一号認定のみとなります。

農家が特定技能外国人を雇用する場合は、入国後の生活支援を主とした支援計画を作成し、計画に基づく支援を実施することが必要です。内容は、日

西本 典矢

安芸農業振興センター 088713410138

本語学習の機会の提供や日本人との交流促進に係る支援、出入国の際の送迎など多岐にわたります。自ら支援できない場合は、すべて又は一部を登録支援機関等に委託できます。登録支援機関は、受入農家が本来行うべき各種申請事務や日常の管理業務等を代行する機関で、県内では令和5年4月時点で34団体が登録されています。

特定技能号外国人は最大5年間国内での労働が認められますので、その間にしっかりと経験を積んでもらうことも可能となります。また、特定技能号になるためには一定水準以上の日本語能力が必要ですので、作業指示等のやりとりもスムーズにできると思われます。

日本人作業員と変わりのない能力の外国人を雇用できるこの制度は、過疎化・高齢化に悩む地域では有用な手段ではないでしょうか。

人口減少が進むなか、営農を継続・発展させていくためには労働力確保は待たなれません。今から対策を考えてみませんか。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

「はちきんで 販売拡大 なすマダム」  
「なすみよが ヌズをかけたら 母の味」  
「はちきんの 元氣と笑顔 全国地」

(あき支所・64歳)

▼素敵な川柳を書いて頂き、ありがとうございます。安芸にちなんだ「なすマダム」や「ミヨウガ」に「ユズ」いいですね！願い通りとなるように、全国にどんどん売り込んでいきます！

広報のつぶやきもいいですね〜！小夏はサッパリしますし、お味も良くなるとなく買っています。

(田野支所・77歳)

▼「広報のつぶやき」を見て下さる方が居て嬉しいですね！午後からの仕事もはかどります！小夏、なんともいえない優しい甘さに惹かれてしまいますよね。当たりますよーに……！

JAくらしの宅急便、これはいいなと思いました。ぜひ利用したい。

(田野支所・83歳)

▼国産で安心して購入して頂けるのはもちろんの事、何より味もとてもおいしいのが嬉しいですね。私は、抹茶の高湯と米粉で作られたホットケーキミックスがお気に入りです。今年は、チヂミの素を買ってみました！ぜひ、利用してみてください！

鶏むね肉のステーキ揚げ早速作って、主人と2人でビールで乾杯！美味しかったです。

(室戸支所・75歳)

▼なんと幸せな晩餐！お酒のおつまみにもピッタリですね！甘辛くアレンジしてみるのがどうですか？酒とみりん、はちみつに醤油で味付けして、白いりごまをかけたもおいしいですよー！

## 広報のつぶやき

5月下旬から6月上旬になると、毎年庭中がピンク色に染まる私の庭。5年前に祖母が苗を植えてから毎年種が芽吹いては咲いてくれます。

今年は5月に入ってからぐんぐんと伸び始めて、赤やピンク色の可愛い花が目見えました！この花の名前はタチアオイという花で、草丈が高く、大きなもので2メートル近くもあります。

お花もハイビスカスの様な形で1つの枝から沢山咲いてくれるので見応えがあつていつも家族で見惚れています。日常の手入れは、水やりと、草丈が高くなるので支柱を立てて倒れないようにしてあげるだけで、お手入れ要らずで毎年開花してくれます。

お家の庭に植えてみてはいかがでしょう？

(恒石)



## 家の光おすすめ図書

お問い合わせは各支所窓口まで！



- 『フライパンファンタジア』  
毎日がちよっと変わる60のレシピ  
今井真実 著  
定価：1,760円（税込）

料理する人が作ってみたいくなる、おしゃれて簡単なレシピがSNSで話題の著者。本書はフライパンでできる主菜と副菜のレシピを紹介。自由であたらしい食材の組み合わせと作り方が魅力。料理エッセイも収録。



- 『新版 はじめてのバラづくり12か月』  
いちばんでいねいでやさしい  
後藤みどり 著  
定価：1,870円（税込）

4万部を突破したバラ栽培の入門書が、図鑑を最新品種に改訂し、新版になって登場！苗の選び方から植えつけ、剪定、日々のお手入れなど、初心者でも失敗しないバラ栽培のテクニックを基本から丁寧に解説。



- 『たまさんの食べられる庭』  
自然に育てて、まるごと楽しむ  
中川たま 著  
定価：1,980円（税込）

季節ごとの庭仕事に関するエッセイと、収穫後に楽しめる料理や活用術など家庭菜園のアイデアを紹介。農薬や肥料をいっさい使わず、自宅の庭で育てた野菜やハーブ、果物、自生の植物までも余すことなく食卓に。



- 『機嫌よくいられる台所』  
家事をラクにするためのマイルール  
ワタナベマキ 著/高橋みどり 著/  
福田春美 著/坂井より子 著  
定価：1,650円（税込）

料理や暮らしの仕事に携わる6人の著者が、段取りや整理術、道具の選び方など台所にまつわる10のマイルールを紹介。物の配置や習慣を見直せばもっと料理が楽しく、ラクになる。実践しやすいアイデア満載！

税務相談日 令和5年8月23日（水）

会場 あき支所3階

時間 10：00～16：00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515